

平成24年 7月

**「連続繊維施工管理士」の
平成24年（第4回）資格認定試験（熊本会場）
ご 案 内**

一般社団法人 繊維補修補強協会

1995年に発生した阪神淡路大震災を契機に既存建物の改修による耐震化を進めるために、国や自治体ではさまざまな促進策を実施している最中、昨年3月11日には、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震（平成23年東北地方太平洋沖地震）が発生し、未曾有の大災害を引き起こしました。このような大地震による人的、物的被害を最小限に抑えるために耐震補強が急務となっています。

炭素繊維やアラミド繊維を用いた連続繊維シートによる既存建物補強工法は、居ながらの補強が容易なことなどから今後増々需要が増加し普及することが予想されます。その一方で、昨今の耐震偽装行為などにより建物の品質に対する信頼性が揺らいでいる状況にあり、補強工事の施工品質に対する評価は一段と厳しくなることが予想されます。

連続繊維を用いた補強法の施工品質確保のためには、本工法を良く理解し、本工法特有の管理知識を修得した経験ある技術者によって施工する必要があります。そのため、繊維補修補強協会では、国土交通省他関係機関のご指導の下「連続繊維施工管理士」と「連続繊維施工士」の2つの資格を認定・運用し、本工法の品質確保に努めており、これまでに両資格合わせて2,812名（平成23年9月末現在）の認定資格者を輩出しています。また、これらの資格はわが国では唯一当協会が認定しているものであります。

本資格の有用性については、次のとおり公的文書に記載されております。

平成18年2月に建築基準法告示が改正され、本工法の建築基準法適用の道筋が付けられましたが、その技術的助言として国土交通省住宅局建築指導課長より各都道府県に示達された「あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針」(平成18年5月)において当協会の資格者の活用が推奨されています。さらに、(財)建築保全センター発行の「建築改修工事監理指針平成22年版」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)および(財)日本建築防災協会発行の「2010年改定版 連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計・施工指針」(国土交通省住宅局建築指導課監修)に「連続繊維施工管理士」と「連続繊維施工士」の認定資格が紹介されております。

上記主旨に沿い、当協会では本年6回の資格認定試験を各地で実施していますが、本年最終となる第6回の、連続繊維施工に関わる工事管理者を対象とした「連続繊維施工管理士・資格認定試験」を以下のとおり実施いたしますので、受講いただきたくご案内いたします。

(連続繊維施工管理士)

1. 受験資格

次の各号の一つに該当し、当協会が実施する研修会を受講した者。

- (1) 1級又は2級建築施工管理技士、1級又は2級土木施工管理技士、1級又は2級建築士、建設部門の技術士、のうち何れかの資格保持者。
- (2) 「連続繊維施工士」の資格を有する者で、資格取得後に工事管理実務経験を1年以上有する者。(事業所の証明が必要)
- (3) 工事管理実務経験を3年以上有する者。(事業所の証明が必要)

2. 研修会・学科試験の実施方法とその内容

- (1) 研修会 連続繊維シート工法についての基礎知識および施工方法についての研修です。
この研修の受講者でないと、学科試験は受験できません。
- (2) 学科試験

四者択一式 30問 + 記述式問題 2問

3. 研修会・学科試験の開催要領

内 容	開 催 日 時	備 考
研 修 会	平成24年 9月 8日(土) 10:00~14:30	9:30より受付
学科試験	// 14:40~15:40	

学科試験には、鉛筆、消ゴム等の筆記用具をご持参下さい。

また、簡単な計算機を持参して戴いても結構です。

- (1) 会場 熊本市国際交流会館
熊本市中央区花畑町4-18
(TEL: 096-359-2020)

- (2) 定員 30名(定員になり次第、締切ります)

- (3) 研修会受講料(含テキスト代)および学科試験受験料(消費税を含む)

	区 分	連続繊維施工管理士
正会員	研修会受講料	21,000円
	学科試験受験料	13,650円
	計	34,650円
正会員 以外	研修会受講料	26,250円
	学科試験受験料	26,250円
	計	52,500円

(4) 申込み手続き

- ①同封の受験申込書を用い、まずFAXで申し込んで下さい。(締切り8月27日(月))
- ②協会よりFAXした受付票を受領された後、下記の銀行に受講料・受験料を振込みの上、写真2枚を貼付した受験申込書を8月28日(火)(当日消印有効)までに下記宛に郵送して下さい。

注1) 振込証明書(写)を受験申込書に必ず添付して下さい。

注2) 受講料・受験料の払い戻しは致しません。

[振込先及び問合せ先]

〒108-0014 港区芝5-26-20 建築会館6F 一般社団法人 繊維補修補強協会

(TEL: 03-3453-8001・FAX: 03-3453-8008

・E-mail: senihoky@apricot.ocn.ne.jp)

振込先銀行: 三菱東京UFJ銀行 田町支店 口座番号: 普通 0283388

口座名義: 一般社団法人繊維補修補強協会

(※振込手数料は振込元にて御負担下さい。)

注) 昨年までの口座番号とは異なっておりますのでご注意下さい。

(5) 受講票・受験票およびテキスト

入金確認後、申込者に受講票・受験票およびテキストを送付致します。

テキストは研修会の前に十分予習の上、受講票・受験票とともに研修会当日必ずご持参下さい。

(6) 合否の発表

試験後1ヶ月以内に合否の結果を連絡致します。

(7) 登録

合格者は、登録料(正会員10,500円(消費税含む)、正会員以外15,750円(消費税含む))を当協会へ振込みのうえ登録申請して頂きますと、当協会に登録されます。登録者には資格認定の証として、「連続繊維施工管理士資格証」が交付されます。

登録がなされませんと認定資格者としての外部評価は得られませんのでご注意ください。

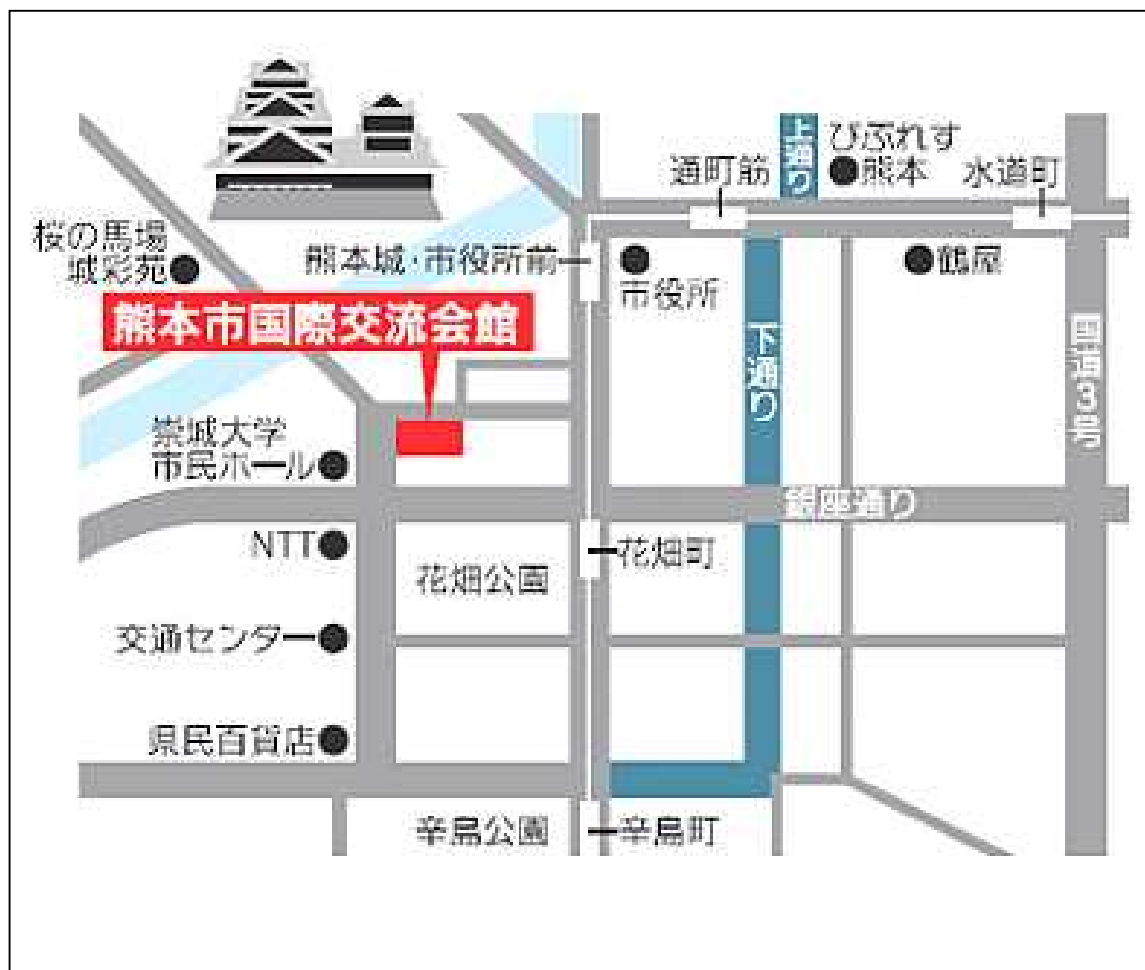
登録者は、当協会の会報及びホームページ(<http://www.fir-st.com/>)に掲載されます。年2回発行の会報「FiRSt」は、登録者に送付されます。

なお、登録3年経過後に資格の更新手続きが必要となります。詳細は登録者に送付される協会発行の会報等でお知らせ致します。

(8) 個人情報の取り扱い

本資格認定試験の申し込みの際に取得いたしました受験者の個人情報につきましては、本資格認定試験のみに使用し、これ以外には使用いたしません。ただし、資格登録者につきましては、一部の個人情報(氏名、勤務先)を資格登録者として当協会会報およびホームページにて開示いたします。

[会場案内図]



- ・ 会場 熊本市国際交流会館
熊本市中央区花畑町4-18
(TEL: 096-359-2020)
- ・ アクセス 熊本市営電車 「熊本城前」下車、徒歩3分
都市バス・九州産交バス・熊本電鉄バス
「交通センター」下車、徒歩3分

一般社団法人 繊維補修補強協会

連続繊維施工管理士・資格認定試験（熊本）申込書

(平成 24 年 9 月 8 日(土) 開催)

受験番号
※

受験区分	連続繊維施工管理士		正会員 ・ 正会員以外 (該当する方を○で囲って下さい)	
申込者名	ふりがな	男・女	生年月日	昭・平 年 月 日
現住所	〒 (電話)			写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm 写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm
勤務先	会社名	ふりがな		
	所在地	〒 電話 FAX		
経歴	受験に必要な所持する資格名		(コピーを添付のこと)	
	工事管理経験 年 ヶ月 上記に相違ない事を証明します。 年 月 日 事業所名 印			

※写真は、試験合格者の資格登録の際に、登録証に用いますので、直近撮影のものをういてください。

事務局記入欄	研修会 (受験資格)	学科試験	合 否
	判 定	判 定	判 定
	※	※	※